

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 9 月 20 日

理事長 松山 良一

国連総会にあわせ、米国・ニューヨークにおいて 日本の地方と食の魅力をテーマに訪日を呼びかけました。

日本政府観光局（JNTO）は、平成 29 年 9 月 18 日(月)、安倍内閣総理大臣ご臨席のもと、訪日観光の促進、日本食・食文化の普及を図るため、米国食品事業関係者、米国旅行業関係者、米国企業幹部、各国外交団、国連関係者など約 200 名を招き、日本の地方と食の魅力をテーマに訴求するレセプション「Taste of Japan – Endless Discovery」を開催しました。米国人ジャーナリストや日本人料理人らを迎え日本文化や訪日旅行の魅力をあらゆる面から発信し、参加者にも体験していただく機会となりました。

安倍内閣総理大臣はご挨拶の中で、「百聞は一見にしかず。日本に来て、地方に埋もれている魅力を体験してください。そして I love JAPAN! になっていただきたい」と、地方に眠る魅力を P R すると共に、米国からの一層の訪日を呼びかけました。

日本政府が一丸となって「観光先進国」を目指し、国の成長戦略と地方創生の大きな柱として観光を基幹産業に成長させるべくインバウンド政策を推進するなか、本レセプションでは、日本の地方に焦点を当てました。訪日旅行の魅力を米国人ジャーナリストが自らの感動を交えつつ米国人目線で紹介するとともに、日本の美しい自然や景観の映像を展示、活用した空間演出の中で、ミシュラン獲得店「響屋」料理長の園 力（ソノ チカラ）氏を筆頭にニューヨークで著名な日本人料理人 5 名が、日本の地方の食材をふんだんに使用した格式のある正統派の日本料理を提供、各地方の異なる魅力を訴求しました。

ゲストスピーカーには、大手米国媒体 CNN や USA Today 等において、長年に渡り世界各国から旅の魅力を伝える番組のホストを務めてきたケリー・フェロー（Kelley Ferro）氏と、米国人 PR コンサルタントで、ジャーナリストのデイビッド・ラッセル（David Russell）氏を迎えました。フェロー氏は、彼女が実際に東北 6 県を訪れ魅了された息をのむような自然の美しさ、地元の新鮮な食べ物、伝統的工芸品等、数えきれない東北のアトラクションの中から厳選した「見逃せない東北」を紹介。「東北の自然の豊かさや、人と人との暮らしの中にある温かさなど、見るもの、触れるもの、食べるものすべてに魅了された。東北は喧騒がないことが魅力であり、それだけで十分に特別な場所」と語りました。

また、本事業で「北海道」のガイドブックを制作したラッセル氏は、札幌、小樽、余市等の地域ごとに異なる北海道の食、自然、文化などを解説。「友人が日本に来た際は、感動的に美しい自然、落ち着いていて、観光客にあまり知られていない『もう一つの日本』を案内しています」と説明し、米国人目線で北海道の楽しみ方を紹介しました。さらに、世界を舞台にそば職人として活躍する小谷修一氏が、和楽器のリズムに乗せた蕎麦打ちを披露。迫力がありながらも繊細な手さばきの蕎麦打ちを通して、訪日観光の魅力の一つでもある日本文化の一端を来場者に体験いただきました。

お問合せ先：海外プロモーション部（門脇・大渡）
TEL：03-6691-3892
e-mail: promotion_eao@jnto.go.jp

<「Taste of Japan - Endless Discovery」開催概要>

- ・日 時：平成 29 年 9 月 18 日（月） 18:00～20:00
- ・会 場：New-York Historical Society
- ・主催者：農林水産省、日本政府観光局（JNTO）
- ・協 力：在ニューヨーク日本国総領事館、国際連合日本政府代表部、観光庁、日本酒造組合中央会
- ・来場者：各国 VIP 等（米国企業 CEO、各国政府要人等）、米国食品事業関係者、
米国旅行関係事業者、外交団・国連関係者等 約 200 名



安倍内閣総理大臣のご挨拶の様子



フェロー氏の東北プレゼンテーションの様子



小谷氏のそば打ちプレゼンテーションの様子

別紙

<登壇者プロフィール>



ケリー・フェロー (Kelley Ferro) / トラベラー、ジャーナリスト

20代の頃から世界中を旅し、世界各国・地域において、探し歩き得た発見を、ブログ等のSNSで発信する米国人トラベル・ジャーナリスト。近年は、彼女の旅行記が多くの人を魅了することから、旅番組のレポーターとしても活躍し、米メディア最大手のCNNや、USA Today、GoPro、Expedia、Fodor'sの番組に出演。



デイビッド・ラッセル (David Russell)

株式会社 2021 コミュニケーションズ代表

米国人 PR コンサルタント。コロンビア大学卒業。日本経済新聞社、東洋経済新報社にて、ビジネス記事の執筆および編集に従事。他に類を見ない視点で描いた記事は多くの読者を魅了し、各方面から大きな評価を得る。独立後、日本を代表するグローバル企業のために CSR / IR / PR 関連の資料制作、支援サービスおよび戦略コンサルティングを行っている。本事業では、北海道に 焦点を当てたムックを執筆・編集を行っている。



小谷修一 Worldwide-Soba, Inc.代表

日本料理アカデミー ニューヨーク事務所長

原料にこだわり安心して食べられる、本物志向の蕎麦の普及を目指し、情熱的に活動する蕎麦職人。『Worldwide-Soba, Inc.』を立ち上げ、数々の店で製麺やメニュー作成、店内のマネジメントやオペレーションに至るまで、コンサルテーションを展開。蕎麦の健康効果。麺やスープにも添加物を使わず、健康にこだわった商品・メニュー開発に力を入れている。